

余 総 企 号
平成20年10月8日

国土交通省道路局長 様

北海道余市郡余市町長 上 野



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付、国道企第37号により依頼のありました標記の件について、別紙のとおり提出いたしますのでよろしくお取り計らい願います。

（総務部 企画政策課）

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

北海道余市町

限られた予算の効率的な道路政策の展開の必要性からできるだけ短期間に集中した整備を行い各事業の早期完了を図ることで、投資に対する効率化が図られるよう事業の計画や管理の徹底を行う必要があると考えます。

また、北海道の厳しい冬期間の気候風土を考慮し、地域住民が安全・安心して暮らして行くための交通網の確保が大変重要であることから今後も引き続き十分な対策が図られるよう要望いたします。

道路特定財源の一般財源化により道路関連予算は厳しい状況ではありますが必要な道路整備や維持管理のための予算が確保されるよう要望いたします。

②－１ 地域の現状と抱える課題

北海道余市町

○現状

広大な北海道は、他の都府県とは異なり各地域が離れているため現状では地域間交流が進みづらく地域格差が生じることとなっている。

また、近年問題になっている食の安全・安心や食料の自給率低下等の問題から食料供給地としての役割が大きい北海道の重要性はさらに高くなるものと考えられるが、高速交通網等の整備の遅れから物流対策に支障をきたしている。そのため、農産物や水産物の高付加価値化や観光客の誘致等国内だけではなく国際的な展開を図ることができずに地域の活性化が進まない状況となっている。

更には、全国的にも少子・高齢化社会が進む中、地域医療の崩壊、防災対策の遅れ等、地方の生活環境の悪化も要因となり大都市圏への人口流出が進み地方では過疎化により急激な高齢化社会に入っている状況であり、特に１次産業等の後継者不足が大きな問題となっている。

○課題

北海道の特性を生かした地域づくりを進めるためには、特に近年の「食の安全の問題」から安全で安心できる食材の供給を目的として産地直送等、新鮮な食材の供給を図ることが消費者が望んでいることであり、このことが国際競争力を高めることにもなると思われる。

さらに、近年の大規模災害対策問題、地域医療の崩壊や少子・高齢化問題、過疎化問題等、地域格差の拡大により地方の生活環境の悪化の改善が急務であると考えられることから、これらの問題解決のための一つとして、高速交通網等の整備を図ることで都市間の時間的な距離の短縮、地方の生活環境を改善し地方の人々が安全で安心して暮らすことができる社会を創造することが大事であると考えており、そのことが地方に活力を与え、１次産業従事者の拡大に繋がり農水産物の増加、更には食料自給率を上げることになると思われる。

車社会の中での北海道にとっては、高速交通網の整備は必要不可欠であり、特に後志管内における高速道路の整備については、非常に遅れている現状となっている。

このことは、道内有数の農水産物生産地、観光客数を誇る後志地域の発展の妨げになっているばかりか、有珠山噴火等の大災害対策や地域医療対策としての地域生活環境等の対策の遅れになっている。

これらの問題を解決する対策の一つとして高速道路のネットワーク化を図ることが重要となってきたと考えており、このことによって、地域間交流の促進や有珠山噴火等の代替ルートの確保、高次医療の即応性等地域生活環境の改善、さらには、新鮮な農水産物の産地直送等食材の高付加価値化が図られることとなり、国内だけではなく国際的な食料基地・観光基地としての発展が期待できるものであり、地域の活性化に大きくつながるものと考えている。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

北海道余市町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 地域活力の向上	北海道横断自動車道(余市・小樽間)の早期完成 と余市・黒松内間の早期整備	北海道においては高速道路網の構築が非常に重要なものと考えことから現在進められている余市・小樽間に引き続いて余市・黒松内間の高速道路の早期整備が必要と考える。このことは、高速道路網のネットワーク化が図られることで観光や生鮮食料品の供給地として道内有数の地域でありながらも特に道路整備が遅れている後志地域の活性化に繋がるものと期待される。	
・ 都市交通の快適性、利便性の向上	フゴッペトンネルの安全対策 市街地の渋滞対策	フゴッペトンネルの安全対策や慢性化した市街地の渋滞対策によって地域の安全や快適性が確保される。	
・ 水害等の災害に強い国土づくり	国道229号の積丹防災対策の早期完成 国道5号の忍路防災の早期整備	国道229号の積丹防災の早期完成や国道5号の忍路防災の早期整備することによって地域経済や住民生活等、地域の安全・安心の確保がされる。	
・ 計画的・効率的な維持管理や更新の推進	老朽化した道路施設の適正な維持管理 冬期間の除排雪等の維持管理	北海道の地域性から特に冬期間も含めて安全・安心な交通網の確保が図られる。	